

# 令和4年度 トップセミナー 実施要領

## －こうち人づくり広域連合 創立20周年記念事業－

1. 目的 活力ある地域社会の構築を目指し、自治体経営に係る経営戦略、社会経済情勢、地方行財政制度等についての理解を深める。
2. 対象 市町村長、副市町村長、各議会正副議長、各議会委員会委員長、会計管理者、部長・副部長級職員及び人事研修担当課長
3. 定員 250人
4. 会場 高知県立県民文化ホール グリーンホール（高知市本町4丁目3-30）
5. 日程 令和4年10月20日（木） （受付開始 12:30から）

カリキュラム		時間	講師等
13:00 }	開会あいさつ	5分	こうち人づくり広域連合
13:05			
準備（5分）			
13:10 }	講演 「東日本大震災から未来へ」	100分	宮城県南三陸町 町長 佐藤 仁（さとう じん）
14:50			
休憩（10分）			
15:00 }	政策研究共同研修報告	90分	・政策研究チーム ・一般社団法人日本経営協会 講師 西野 毅朗（にし の たけろう） （政策研究共同研修指導講師）
16:30			

### （講演）佐藤 仁（さとう じん）



1951年宮城県生まれ。仙台市立仙台商業高等学校に進学、遊撃手として甲子園に出場。1992年旧志津川町議会議員に初当選し、2002年には旧志津川町長に就任。

2005年志津川町と歌津町が合併し、初代南三陸町長に就任した。2019年～2021年には宮城県町村会長に就任、また2021年には5期目の当選を果たした。

誰もが安全で安心して暮らし続けられるまちづくり、本町ならではの産業の振興と交流人口の拡大、「人」を核とした持続的なまちづくりを基本政策と掲げ、現在も復興事業に尽力している。

1960年5月に発生したチリ地震津波による甚大な被害を教訓として、災害に強いまちづくりを推進するとともに、他に誇るべき豊かな自然と基幹産業である水産業を基軸に観光客の誘致促進を図るべく各種の事業を推進していた矢先、東日本大震災に見舞われた。

### （政策研究共同研修指導講師）西野 毅朗（にし の たけろう）



1985年兵庫県生まれ。同志社大学政策学部卒、同志社大学大学院社会学研究科教育文化学専攻修了。博士（教育文化学）。専門は教育学（高等教育論）。政策学×教育学の知見を生かし、2011年から日本経営協会の最年少講師として、若手自治体職員を対象としたロジカルシンキング研修、問題解決研修、業務改善研修、政策立案研修等を実施している。

2016年に京都橘大学現代ビジネス学部経営学科（現・経営学部経営学科）専任講師に着任。2018年度日本高等教育開発協会賞、2020年度京都橘学園マスタープランアワード受賞。日本高等教育開発協会副会長。主な共著書に『アクティブラーニング』（玉川大学出版部）、『研究指導』（玉川大学出版部）『自治体計画の特質および地方分権改革以降の変化と現状』（東京大学社会科学研究所）などがある。

こうち人づくり広域連合 山内 孝信  
高知市本町4丁目1-35 高知県自治会館4階  
TEL : 088-873-0333  
FAX : 088-872-7716  
E-mail : kouiki@kochi-hitozukuri.or.jp